

南あわじ市 平成 19 年度 事務事業評価シート  新規  継続  
( 事業 委託 補助用 )

## I 基本事項

整理番号 152

事業名	街路灯維持管理補助事業		予算科目	会計	一般会計・1
担当部課名	市民生活部	生活環境課		款	総務費・2款
電話	0799 - 43 - 5024		項	総務管理費・1項	
事業分類	<input type="checkbox"/> 義務的(法定)事務 <input type="checkbox"/> 任意的(自治)事務	法的根拠 (法令、条例、要綱等)	目	交通対策費・10目	
南あわじ市総合計画 施策体系	まちづくりの柱	安らぎづくり_元気あふれ_住んで快適なまちづくり_			
	まちづくりの目標	とにかく「いのち」が一番_【安全】			
	施策目標	住宅や公共施設の災害に対する安全性と、災害に対する市民の意識を高め、自ら身を守る力を育てる			
該当する事業について「 」を選択		施策的事業		業務委託	負担金補助

## II Plan (計画、事業内容、事業背景)

事業概要	目的	対象(誰を・どのような状況の人に)	
		青少年の非行化等の防止	対象人数(人) 53,374
	意図(どのような状態になってもらいたいのか、事業を実施する「本来の目的」を記入)	防犯灯の維持管理費に補助することで、防犯、交通事故及び青少年の非行化等の防止を図り、明るく住みよいまちづくりを推進する。	
	実施内容	(何をどのような手段・内容・手順により目的を達成させるのか) 自治会等の負担する防犯灯の維持管理(電気代・修繕費等)について、1灯当たり年間1,300円を補助する。	
	背景	地域住民からの強い要望による。	
事業実施主体	<input type="checkbox"/> 市直営 <input checked="" type="checkbox"/> 民間・その他 (自治会 )		
事業期間	<input type="checkbox"/> 平成 年度 ~ 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 設定なし		
合併協議事務調整内容	(合併前における事業実施団体と合併時における事務調整経緯) <input checked="" type="checkbox"/> 旧緑町 <input checked="" type="checkbox"/> 旧西淡町 <input checked="" type="checkbox"/> 旧三原町 <input checked="" type="checkbox"/> 旧南淡町 <input type="checkbox"/> 旧広域事務組合 <input type="checkbox"/> 新市から 平成17年4月より新市において調整したのを継続する。		

## Ⅲ Do (事業活動・成果、投入資源・コスト)

「実施内容」により得られる活動結果指標 (アウトプット)	指標名	防犯灯管理	指標単位 円			
	指標説明 (指標算出方法等)	1灯当りの年間補助金額				
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
	目標値	1,300	1,300	1,200	1,100	
	実績値	1,300	1,300	1,200		
	達成度 (%)	100.0	100.0	100.0		
目標値設定の考え方	1灯当り、205円×12ヶ月=1,230円(電気代使用料)					
アウトプットにより達成される「目的」に対する事業の成果指標 (アウトカム)	指標名	防犯灯管理	指標単位 円			
	指標説明 (指標算出方法等)	1灯当りの年間補助金額				
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
	目標値	1,300	1,300	1,200	1,100	
	実績値	1,300	1,300	1,200		
	達成度 (%)	100.0	100.0	100.0		-
目標値設定の考え方	当該年度予算額					
資源配分 (インプット)		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
	直接事業費[A] (千円)	3,900	3,900	3,360	3,080	
	街路灯維持管理補助金	3,900	3,900	3,360	3,080	
	財源 (千円)					
	国					
	県					
	起債					
	その他					
	一般財源	3,900	3,900	3,360	3,080	
	人件費(正規職員)[B] (千円)	0	0	0	0	
	平均人件費(1日当り)	30.7	29.9	30.1	30.1	
	事業量1(事業に要した日数)					
事業量2(事業に要した人数)						
年間経費([A]+[B])	3,900	3,900	3,360	3,080		
「目的」対象人数1人当り経費 (千円)	0.1	0.1	0.1	0.1		
受益者人数(53,374)1人当り経費(千円)	0.1	0.1	0.1	0.1		
経費に関する補足説明						

## IV Check (事業の自己評価・一次評価)

達成度	活動結果指標目標達成度	単位	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	自己評価 (5点評価)
		%	100.0	100.0	100.0	0.0	
(アウトプットの達成度分析、問題点・課題などを記入。) 申請により補助							4
有効性	成果指標目標達成度	単位	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	自己評価 (5点評価)
		%	100.0	100.0	100.0	-	
	成果向上率	%	-	0.0	7.7	-	
(事業実施による目的に対しての有効性分析、問題点・課題などを記入。) 犯罪の防止、抑止に繋がる。							4
効率性	活動実績1単位当り経費	単位	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	自己評価 (5点評価)
		千円	3.0	3.0	2.8	-	
	効率性増減率	%	-	0.0	6.7	-	
(効率性・コストの分析、問題点・課題などを記入。) 市で管理(電気代・修理費等)するより有効である。							4
必要性	公共性の高低	<input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低					自己評価 (5点評価)
	(公共性、市民ニーズ、緊急性などを分析、問題点・課題などを記入。) 社会情勢の犯罪形態から市民の要望は非常に強い。						
							4
総合評価	自己評価をふまえた現状分析		<div data-bbox="821 1473 1388 2029" style="border: 2px solid black; padding: 10px;"> <p>評価グラフ</p> </div>				
	市管理の防犯灯も多数あり、自治会等で管理費を全額負担するのは無理があるものとする。						

## V Action&amp;Plan (改善の内容及び次年度以降の計画)

	平成20年度にできる改善・改革	平成21年度以降にできる中期的な改善・改革
今後の方向性とその理由	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 予算充実 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 手法見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 予算充実 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 手法見直し
	補助金を打ち切るとは難しいと考えられるので、電気使用料等の年間維持管理経費を勘案して適切な補助金額を算出する。	同左
(現状維持以外の改善方法)		
改善によって期待される効果 (現状維持以外の場合)	効果(アウトカム)面	効果(アウトカム)面
	コスト面	コスト面
(現状維持の場合も記入)	仮に事業を中止、統廃合した場合に予測される影響(プラス面、マイナス面)	
	自治会に説明を充分にしておく必要がある。	